

令和6年度

海上保安学校
(第一実験実習棟)
屋上防水改修工事
【仕様書】

海上保安学校

第三章 工事仕様（建築工事の部）

図面及び仕様書に記載のない事項は、下記による。

○「公共建築工事標準仕様書」：国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

○「公共建築改修工事標準仕様書」：国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

○仕様内の（．．）内番号は公共建築工事標準仕様書の該当項目、当該図又は表を示す。

○仕様内の〔．．〕内番号は公共建築改修工事標準仕様書を該当項目、当該図又は表を示す。

1 一般事項

- (1) 建築材料等
建築材料の製造所及び製品は、特記されたもの又はこれらと同等以上とする。
ただし、同等以上とする場合は、監督職員の承諾を受ける。
- (2) 発生材の処理
構外に搬出し、再生資源の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切処理し、監督職員に報告する。産業廃棄物処理については、マニフェスト及び搬出入状況写真等により管理し適法に行なう。
- (3) 工事実績登録
契約金額に基づき工事実績情報を登録する。
登録内容については、あらかじめ監督職員の確認を受ける。
- (4) 注意事項
本工事は、学校運営と並行して施工するため、仮設材、養生材等による校務運営への障害については未然に防止するとともに仮設計画を事前に監督職員に提出し承諾を受ける。
- (5) 施工条件
本改修は海上保安学校の運営と並行しての改修である。
改修現場である屋上への資材荷揚げについては、屋内階段は利用できないため、ラフテレーンクレーン使用による資材荷揚げを要する。
屋上への昇降は、外部昇降足場を設け、屋内階段は使用しないこと。

2 仮設工事

- (1) 工事用水
協議による。
- (2) 工事用電力
協議による。
- (3) 工事用道路
工事用道路（敷地内外及び資材ヤード付近）の良好なる維持管理を行い、使用後は受注者において速やかに原形に復旧すること。
- (4) 仮設足場〔2.2.1〕
 - ア．外部足場
 - (ア)一般事項
足場は「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省平成 21 年 4 月）の「手すり先行工法に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立、解体又は変更の作業は「手すり先行工法による足場の組み立て等に関する基準」の 2 の（2）手すり据置又は（3）手すり先行専用足場方式により行うこと。
 - (イ)建枠・布枠
図示・関係法令に従い適切に使用する。
 - (ウ)保護シート等による養生
ネット状養生シート又は養生シートにより設置する。
 - イ．材料、撤去材の運搬方法〔表 2.2.1〕
資材ヤードまで B 種
- (5) 既存部分の養生〔2.3.1〕
ビニールシート等による
- (6) 監督員事務所〔2.4.1〕
設けない

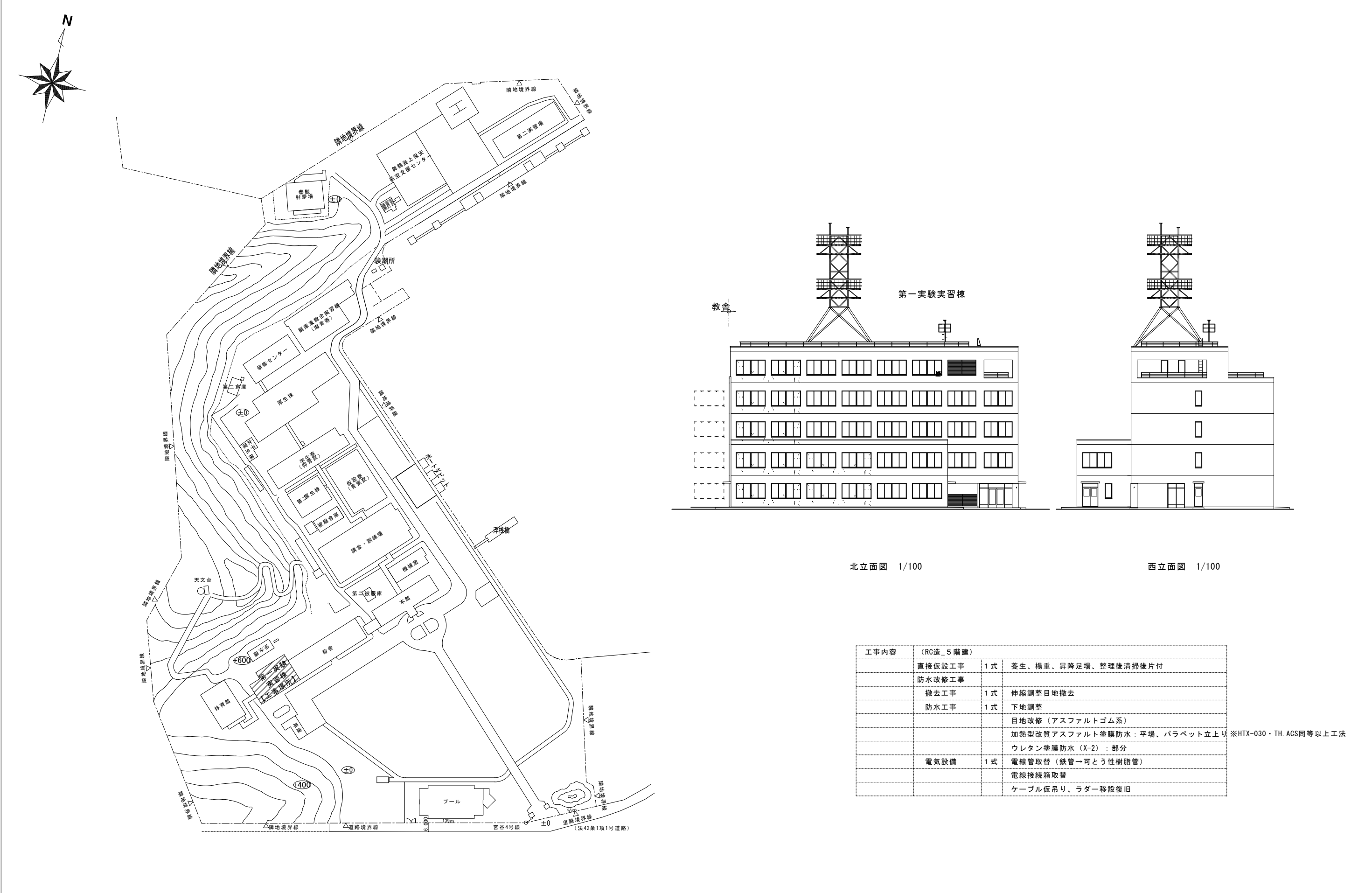
3 防水改修工事

- (7) 公衆災害の防止等
建築工事講習災害防止対策要綱（建築工事編）及び建設副産物処理推進要綱等関係規定を順守して災害の防止に努めること。
- (8) 資材の運搬
本工事は海上保安学校の運営と並行して実施することから、資材の運搬、搬入、搬出にあつては屋内階段を利用せず、ラフテレーンクレーン等により揚重すること。

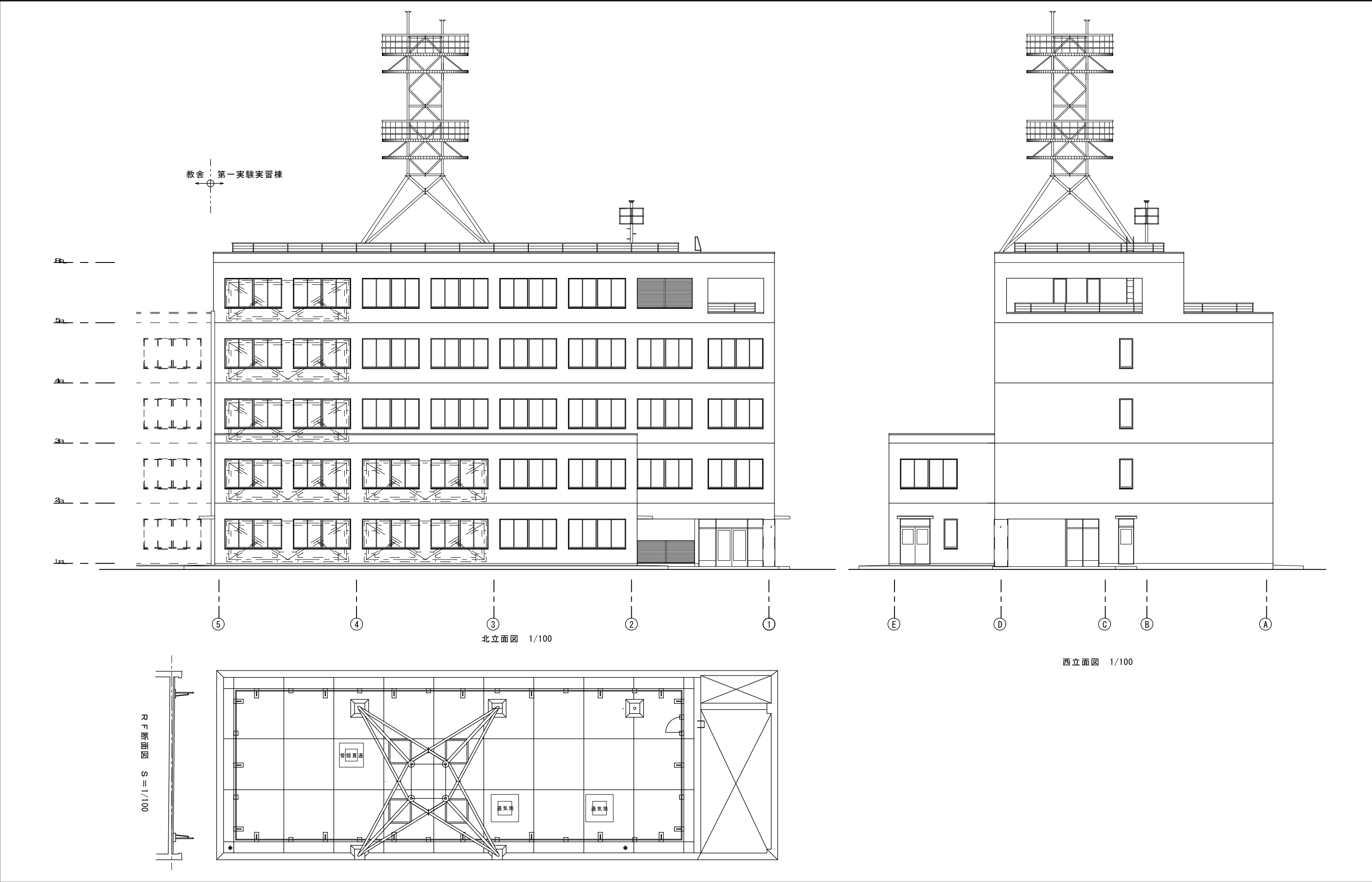
- (1) 撤去工事
在来伸縮目地 全面撤去
- (2) 下地調整、水勾配調整
在来面下地調整。
- (3) 屋根露出防水工法（平場・立上り）
屋上平場、パラペット及び鉄塔基礎等は加熱式改質アスファルト塗膜防水施しとする。
加熱型改質アスファルト防水工法は以下参考工法の同等以上工法を採用する。
加熱改質アス塗膜工法_HFX-030・TH.ACS（同等以上）
- (4) 通気筒
通気筒 2 個、電線貫通小屋は以下のとおり
立上り部は断熱材を入れ平滑にしたうえ図示範囲まで加熱型改質アスファルト塗膜防水
壁面はアクリル樹脂塗装
屋根ウレタン塗膜防水（X－2）

4 その他

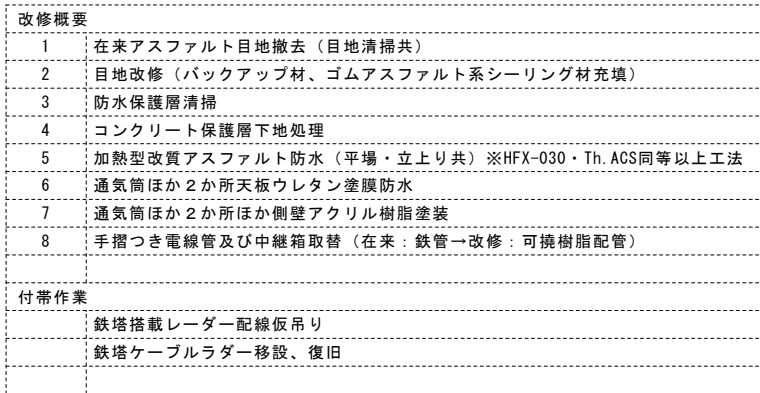
- (1) 電線管取替
図示する電線管を取り換える
仕様は図示のとおり。
電線の固定間隔は
- (2) 電線接続ボックスを取り換える
- (3) 水平ラダー
鉄塔水平ラダーを移設・復旧する。
ケーブルは鉄塔に仮吊りする。



訂正事項	年月日	担 当	訂正事項	年月日	担 当					工事名称 海上保安学校（第一実験実習棟）屋上防水改修工事	工事年度 令和6年度
	・ ・			・ ・						図面名称 敷地平面図・立面、平面図	縮 尺 図示（原図A1、A2:71%、A3:50%）
	・ ・			・ ・						作成日 令和6年12月8日	作成者 海上保安学校事務部会計課
	・ ・			・ ・						図面番号 1 / 5	



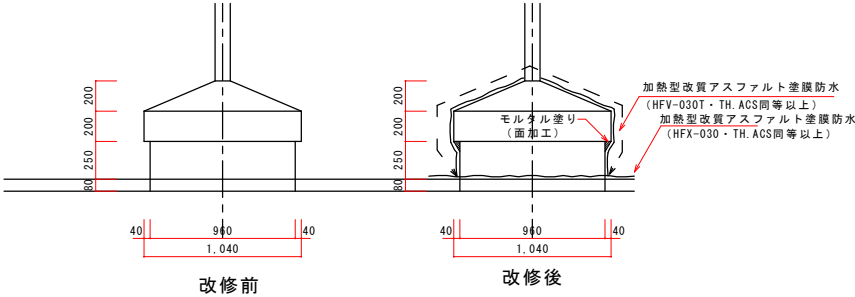
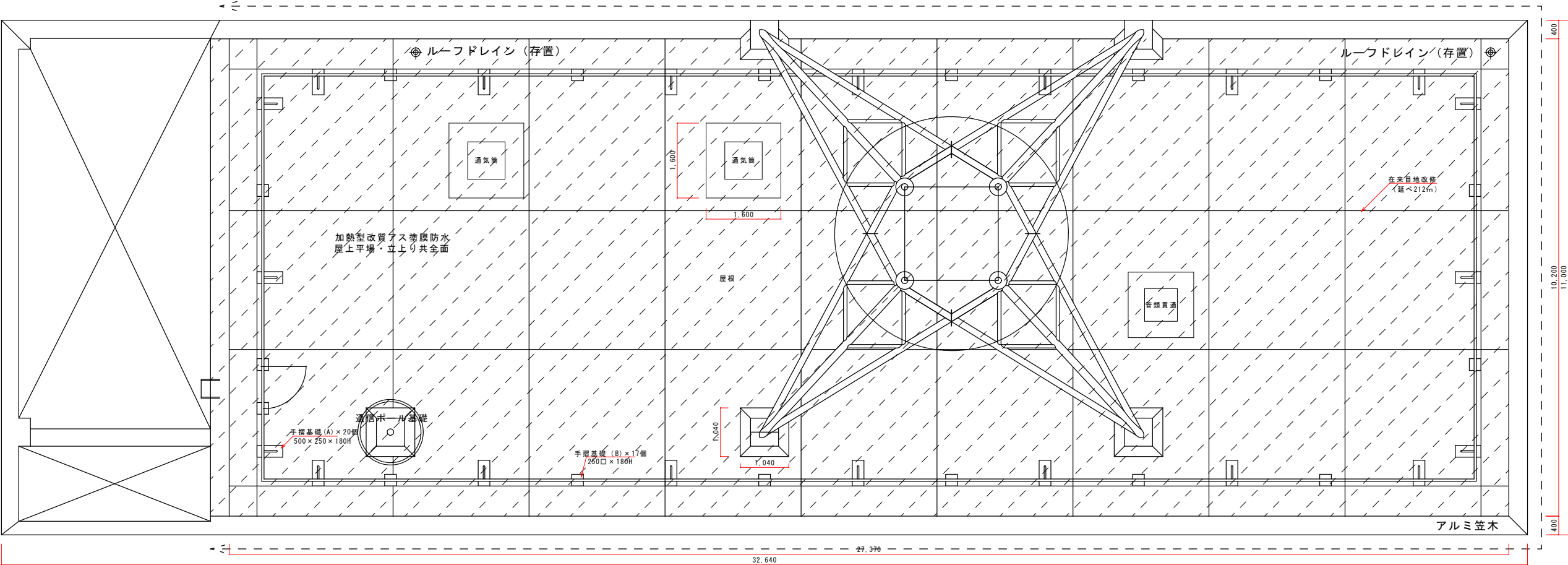
訂正事項	年月日	担 当	訂正事項	年月日	担 当					工事名称	海上保安学校（第一実験実習棟）屋上防水改修工事	工事年度	令和6年度
	・ ・			・ ・						図面名称	施工場所 立面図・平面図	縮 尺	図示（原図A1、A2:71%, A3:50%）
	・ ・			・ ・						作成日	令和6年12月7日	作成者	海上保安学校事務部会計課
	・ ・			・ ・						図面番号			
	・ ・			・ ・						2 / 5			



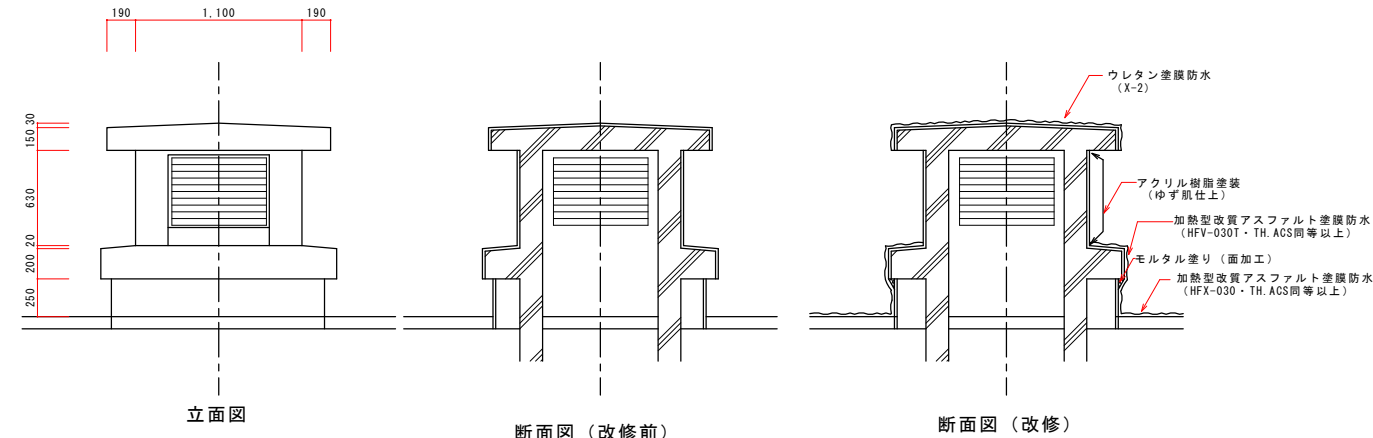
鐵塔基礎 $S=1/25$



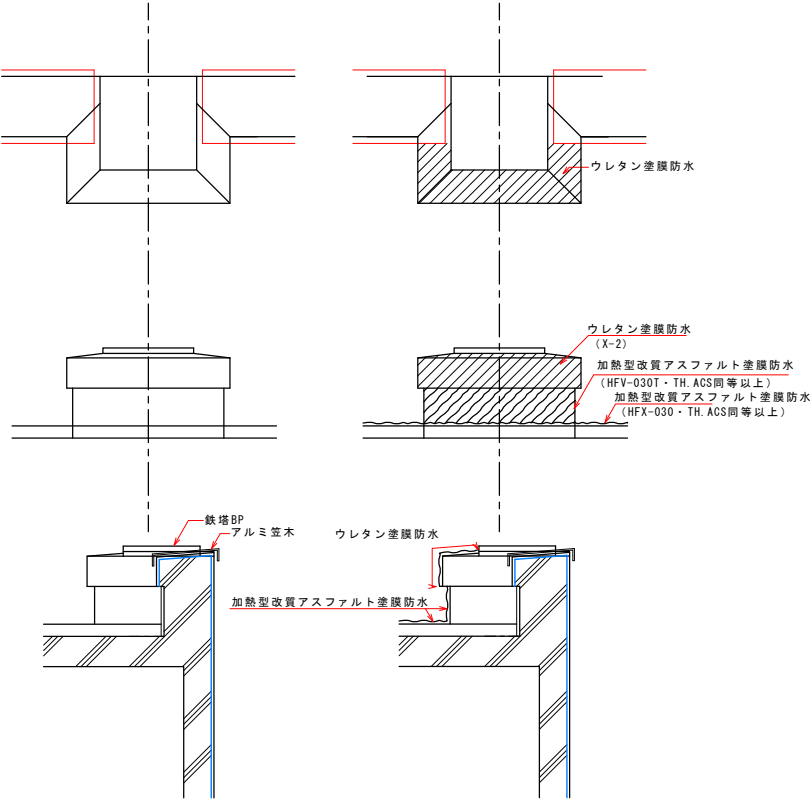
訂正事項	(管責通簡)	年月日	担 当	訂正事項	(管責通簡)	年月日	担 当					工事名称 海上保安学校（第一実験実習棟）屋上防水改修工事	工事年度 令和6年度
	.	.			.	.						図面名称 改修平面図・詳細図（防水改修）	縮 尺 図示（原図A1、A2：71%、A3：50%）
	.	.			.	.						作成者 海上保安学校事務局会計課	図面番号 3 / 5
	.	.			.	.						作成日 令和6年12月7日	
	.	.			.	.							
	.	.			.	.							



通信ポール基礎改修図 S=1/25

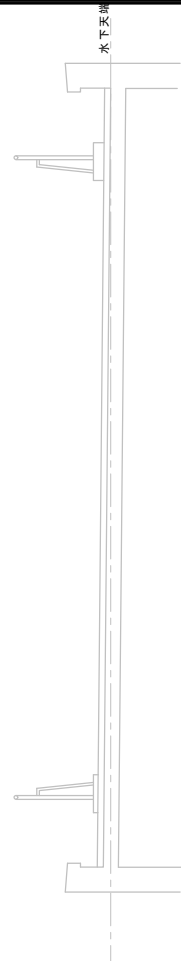
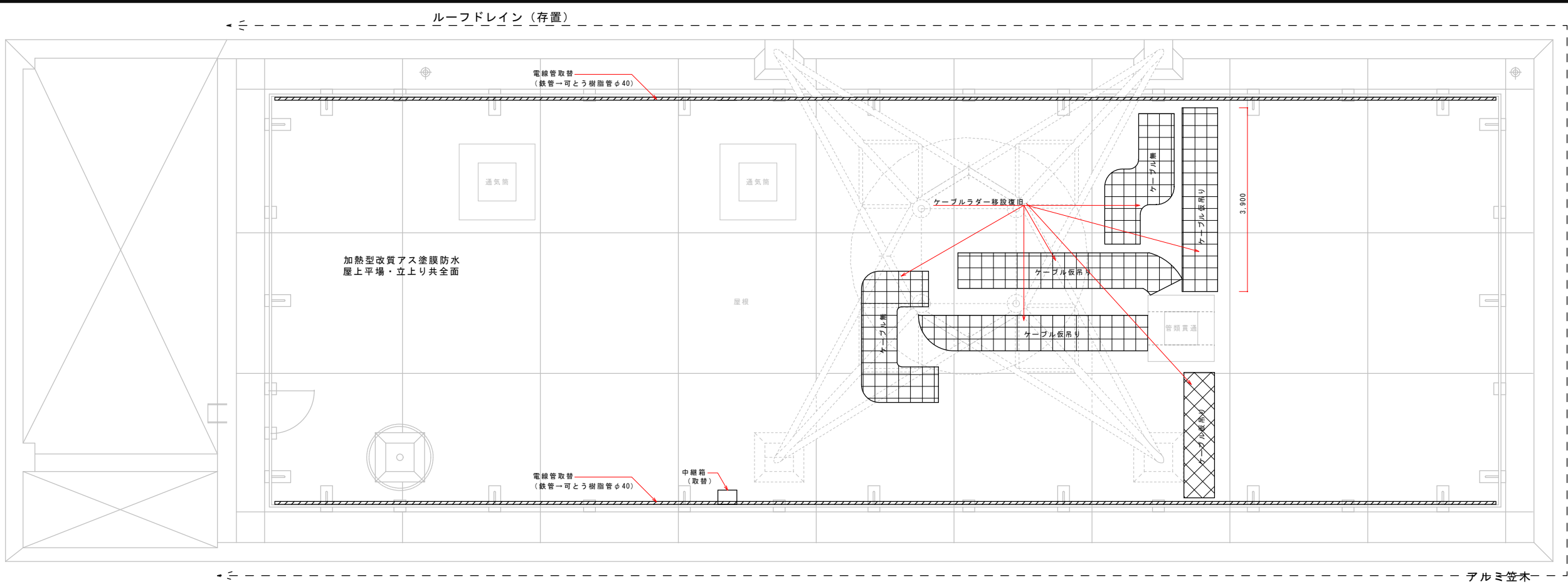


通気筒改修図 S=1/50

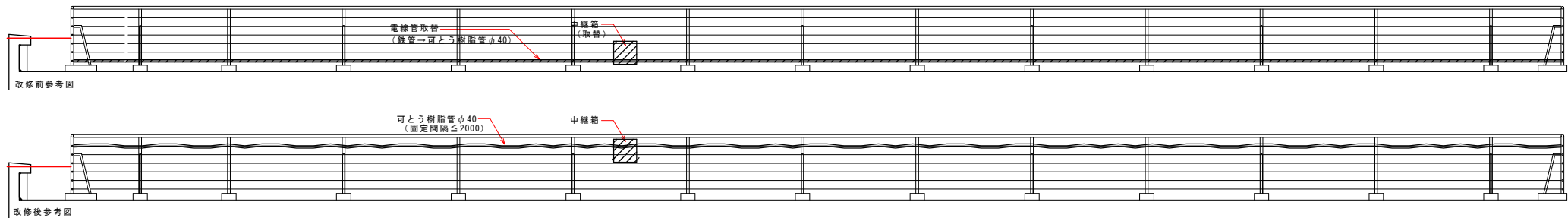


鉄塔基礎 (B) 改修図 S=1/25

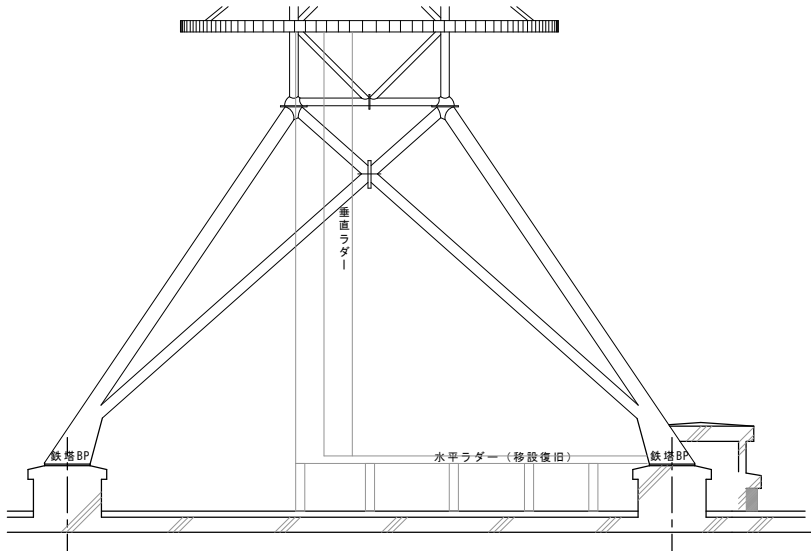
訂正事項	年月日	担 当	訂正事項	年月日	担 当				工事名称	海上保安学校 (第一実験実習棟) 屋上防水改修工事	工事年度	令和 6 年度
	・ ・			・ ・					図面名称	改修平面図・詳細図 (防水改修)	縮 尺	図示 (原図A1、A2:71%, A3:50%)
	・ ・			・ ・					作成日	令和 6 年 1 2 月 7 日	作成者	海上保安学校事務部会計課
	・ ・			・ ・					図面番号		4 / 5	



R/F断面図 S=1/100



改修概要	
1	在来アスファルト目地撤去 (目地清掃共)
2	目地改修 (バックアップ材、ゴムアスファルト系シーリング材充填)
3	防水保護層清掃
4	コンクリート保護層下地処理
5	加熱型改質アスファルト防水 (平場・立上り共)
6	通気筒ほか2か所天板ウレタン塗膜防水
7	通気筒ほか2か所ほか側壁アクリル樹脂塗装
8	手摺つき電線管及び中継箱取替 (在来: 鉄管→改修: 可撓樹脂配管)
付帯作業	
	鉄塔搭載レーダー配線仮吊り
	鉄塔ケーブルラダー移設、復旧



訂正事項	年月日	担 当	訂正事項	年月日	担 当					工事名称	海上保安学校 (第一実験実習棟) 防水改修工事	工事年度	令和6年度
	・ ・			・ ・						図面名称	改修平面図・詳細図 (電気設備等)	縮 尺	図示 (原図A1、A2:7196、A3:5096)
	・ ・			・ ・						作成日	令和6年12月7日	作成者	海上保安学校事務部会計課
	・ ・			・ ・						図面番号			5 / 5